

## メッセージ

皆様が、核兵器のない平和な世界を求め、今年も原水爆禁止2014年世界大会を実施されますことに、心から敬意を表したいと存じます。

我が国は世界で唯一の被爆国であり、その恐ろしさを知る国として「核なき世界」の実現に向けて働きかけていくことは、我々の責務であります。

核兵器廃絶への機運を高めたオバマ大統領のプラハ演説から5年が経過しましたが、この間も核実験が行われるなど、依然として我々の目指すべき世界とはほど遠い状態にあるのが現状です。核兵器の問題は、国際関係などが複雑に絡み、進展の難しい問題ですが、ゆえに、我々国民一人一人が非核化への意志を示し、国や世界に働きかけること、国民の側から非核化への潮流を巻き起こしていくことが非常に重要であると認識しています。

泉大津市では、昭和59年7月に、核兵器の廃絶と、戦争のない平和な市民生活を願い「非核平和都市宣言」を行っています。以来、市民のみならずとともに核兵器のない平和な世界実現のため、各種平和啓発事業を進めています。

「核なき世界」の実現は私たちの切なる願いであります。核兵器廃絶や世界平和に向けた努力を継続し、次世代へ受け継いでいきましょう。

最後になりましたが、原水爆禁止2014年世界大会のご成功と、ご参加の皆様、並びに主催の方々のご活躍、ご健勝をご祈念申し上げ、さらに、本大会を通じ、核なき世界への願いがさらに大きく広がりますことを願い、メッセージとさせていただきます。

平成26年8月2日

泉大津市長 伊藤 晴彦